

【央戸邦章ゼミナール】瓢箪山でのサマースクールを実施しました。

2018/09/03

8月20日(月)、東大阪市立 縄手公民分館(東大阪市御幸町7-4)にて、サマースクールを実施しました。

このサマースクールは、子どもの学習支援と長期休暇中の居場所づくりが目的です。当日は、小学1～6年生約40名を対象に、午前2時間で学習指導を行い、午後1時間半で交流イベントを実施しました。今回は午後の交流イベントの様子を取材しました。この交流イベントは、学生が全て企画・準備しました。

午前中の学習を終えて、午後1時、子ども達はこれから始まるゲームに盛り上がっていました。まずは、「〇年生はここに並んで！」と、学年に分かれて並ぶように誘導しました。そして、学年がバラバラになるように6つのグループを作りました。

1つ目のゲームは、うちわで風船を相手の陣地へ入れて、風船が少ない方が勝ちというゲームです。うちわで風船に触れてはいけないルールのため、うちわで風をおくる様子は真剣そのものでした。

2つ目のゲームは、子ども達の頭上を行き交う、風船に書かれている文字を読んで、何の単語が書かれているかを当てるゲームです。文字を読むだけでも難しいはずが、学生が予想していたより早く、「マ！ク！ナが見えた！マクドナルド！」や「バスケットボール！」と答えを当てられてしまいました。

3つ目のゲームは、「並び変えゲーム」です。「友達の名前を聞いて、五十音順に並ぶ」や「友達の誕生日を聞いて、1月から順に並ぶ」など、グループの友達と仲良くなる機会を作りました。ここでは、上級生が下級生に名前や誕生日を聞いて、自然とリーダーになっていました。

4つ目のゲームは、「なぞなぞクイズ」です。「なぞなぞ」が得意な子もいれば、得意ではない子もいました。得意ではない子ども達に興味を持ってもらおうと、学生は面白く声を大きくするなど、「なぞなぞ」を読む方法も工夫していました。

1時間半の交流イベントはあっという間に終わりました。子ども達からは「もっと遊びたい！」という声があがり、企画・準備した学生は嬉しそうでした。

今回の取材にご協力いただきました、関係者の皆さま、ありがとうございました。



〈これから遊ぶぞ！盛り上がる子ども達〉



〈グループ分けの様子「〇年生はこっち！」〉



<うちわで風船を相手の陣地へ！>



<風船に書いている言葉は何か？>



<なぞなぞクイズ！「わかる人？」「はい！」>



<お別れの挨拶「今日楽しかった？」>



<央戸邦章ゼミナールの学生>